



The
Greenest
City
SENDAI

令和6年度仙台市職員採用セミナー

Self-introduction

職 種

社会人経験者・事務職

採用年度

平成27年度

所 属

財政局本庁舎整備室

1

自己紹介

出身

宮城県丸森町

経歴①

平成20年大学卒

経歴②

平成20年～旅行業、平成25年～マーケティング業

経歴③

平成27年 仙台市入庁 文化観光局文化振興課に配属

経歴④

平成30年 まちづくり政策局プロジェクト推進課に異動

経歴⑤

令和3年 文化観光局交流企画課に異動

経歴⑥

令和6年 財政局本庁舎整備室に異動

2 志望動機

なぜ公務員を目指したのか？

- 業務が多岐に渡ることに関心を持ったから
- 民間企業での経験と市役所の幅広い業務に親和性を感じたから

なぜ仙台市に入庁したのか？

- 地元へ貢献したい
- (社会人経験者採用は)学生時代に公務員試験の勉強をしていなくても受験しやすい

3

配属先での業務

文化観光局交流企画課

- 多文化共生推進
- 国際交流(国際姉妹都市交流等)
- 国内姉妹都市との交流

担当業務

- 係内総括(課の業務全体の進捗管理、職員への助言、翻訳チェック等)
- 関係部署、外郭団体等との調整



国分町通
Kokubuncho-dori Avenue



3 配属先での業務

大変だったこと

多文化共生推進の業務で、外国人住民の皆さんへ多言語で情報発信や相談対応をするに当たり、異なる文化、習慣、考え方を理解して対応すること。知識と経験が求められ大変だが、視野が広がる楽しみもある。

仕事のやりがい

- 姉妹都市交流は市の歴史の一部であり、国際交流の舞台の裏方として貢献できていること。
- 業務全般で前例のないことに取り組むことが多く、道なき道を作っている実感を持てること。

4

入庁前に抱いていたイメージとのギャップ

ギャップ①

堅物・柔軟性に欠ける
→ フットワークが軽い

ギャップ②

部署が多く業務の幅が狭い
→ 様々な仕事を経験

5 ある1日のスケジュール

AM

8:30

出勤・メール確認

10:00

関係課との打合せ

9:00

決裁の確認

11:00

係員ミーティング

PM

12:00

お昼休憩

15:00

資料作成、決裁確認

13:00

局内レク

17:15

退勤

5

職場の様子



6 ワーク・ライフ・バランス

取得した休暇制度など

年次有給休暇、夏季錬成休暇(5日)

休日の過ごし方

ラーメン

読書

アート鑑賞



7

民間(or前職の自治体)との違いや、前職の経験で役に立ったこと

前職との違い

「なぜ？」を頻繁に問われる

前職の経験で役に立ったこと

- 数字から考える習慣が身についていたこと
- 分からないことは原点に立ち戻ること

皆さんが経験してきたどの仕事も仙台市の業務に生かします。
仙台に住む人、来る人、縁のある人のため、
共に仕事ができることを楽しみにしています！



皆さまのご応募お待ちしております！